

1 表彰候補者の情報

ふりがな	
氏名又は 会社・団体名	
ふりがな	
代表者氏名※	表彰候補者情報をご記載ください
住所又は 所在地	〒 —
電話番号	( ) —
Eメール アドレス	

※表彰候補者が会社・団体の場合のみ記載してください。

2 表彰候補者の担当者情報（表彰候補者が会社・団体の場合のみ記載）

本賞に関する事務連絡の窓口となる担当者について記載してください。

ふりがな	
担当者氏名	担当者情報をご記載ください
住所又は 所在地※	〒 — ※1 と同一の場合は記載不要です
電話番号※	( )
Eメール アドレス※	

※1 と同一の場合は記載不要です。

3 【他薦の場合のみ】推薦者の情報

ふりがな	
氏名又は 会社・団体名	
住所又は 所在地	〒 —
担当者氏名※	他薦の場合のみ 推薦者の情報をご記載ください
電話番号	( )
Eメール アドレス	
推薦理由	「4～6」は以下の記載例を参考とし、取組・活動について 具体的にご記入ください

※推薦者が会社・団体の場合のみ記載

4 取組・活動の基本情報

名称（タイトル）	取組・活動の内容を簡潔に表す名称（タイトル）を記載してください。 太陽光発電導入と地域共創によるゼロカーボン工場づくり
他の受賞歴	表彰の名称（当該取組・活動について、他の団体等から表彰を受けたことがある場合は記載してください） 環境省「〇〇〇アワード」特別賞（令和5年度）、文部科学省「〇〇〇表彰」優秀賞（令和4年度）

## 5 取組・活動の概要

### (1) 背景と目的

当社は、宮城県に本社を構える工業製品メーカーとして、「環境と共に成長するものづくり企業」を目指しています。気候変動やエネルギー問題の深刻化を受け、2019年より脱炭素への取組を本格化しています。再生可能エネルギーの導入、省エネ設備の活用、廃棄物削減、地域との連携によるカーボンオフセットなどを通じ、持続可能な地域社会への貢献を目指しています。

### (2) 具体的な内容

- 本社工場・倉庫に太陽光発電設備（〇〇kW）を設置し、使用電力の約〇〇%を自家発電へ転換。
- LED照明化、高効率モーター・空調・コンプレッサーへの更新などを通じて省エネを推進。
- 工場から出る廃材・副産物の分別と再資源化により、リサイクル率を〇〇%まで向上。
- 地元学校と連携した工場見学や出前講座の実施など、地域住民への環境教育活動の場を提供。

### (3) 地球温暖化対策としての効果

（再エネ・省エネによる温室効果ガス排出削減量（電力・燃料等の削減量）や普及啓発人数など、具体的な数値が分かる場合は記載してください）

- 太陽光発電の導入、高効率設備への切替により年間約〇〇トンのCO<sub>2</sub>排出削減、電力消費量年間〇〇%削減を実現
- 廃棄物再資源化により、廃棄物量年間〇〇%減少
- 環境教育・見学会への参加者：年間延べ約〇〇〇名（地域の児童・保護者・学生含む）

## 6 取組・活動のPRポイント

### (1) 取組・活動内容の「先導性・先進性・独創性」について

県内中小企業としては先進的にエネルギーマネジメントシステム（EMS）を自社設計で導入し、リアルタイムのエネルギー使用量を可視化。再エネ活用に加え、製造副産物の地域内資源循環モデルを構築し、さらに地元学校との連携による環境教育を一体的に行う点が独自性と考えています。

### (2) 取組・活動の「継続性（開始時期・実施期間・頻度等）」について

2019年に環境方針を明文化し、取組を開始。以降、毎年新たな施策を追加導入しており、現在も月1回の環境委員会、年2回の報告会、四半期ごとのデータレビューを継続。地域イベントや教育連携も年3~4回実施中です。

### (3) 取組・活動の「県民や県内事業者等への波及性」について

地元商工会・産業振興団体と連携し、当社の事例を発表。見学希望企業も増えており、環境施策の中小製造業向けモデルとしての波及効果が期待されます。また、環境教育を通じて地域住民の環境に対する意識醸成にも貢献し、家庭内や生活における「省エネ」「脱炭素」に関わる行動にもつながっています。

### (4) 取組・活動の「応用・発展可能性（今後の計画・展望など）」について

2030年までにScope1・2排出量のカーボンニュートラル達成を目指し、廃棄物の再資源化に係る技術開発やさらなる再エネ設備増設、断熱強化を計画しています。また、協力企業や自治体との連携を深め、地域内資源循環モデルの拡大やサプライチェーン全体での脱炭素化にも着手予定です。

### (5) その他 ※上記以外でPRポイントがありましたらご記載ください。

全従業員を対象とした環境教育を毎年実施しているほか、社員提案制度を設け、省エネや廃棄物削減に関する改善提案を募集しています。現場からの提案を積極的に取り入れることで、全社的な脱炭素経営の推進につなげています。

## 7 アンケート

該当するものをチェックしてください

### (1) 表彰候補者は「みやぎゼロカーボンチャレンジ 2050 県民会議」の会員ですか？

会員である（会員登録済み）  会員でない

※県民会議の趣旨に御賛同いただける場合は、下記リンクより会員登録に御協力願います（登録無料）。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/zero-carbon-challenge2050.html>

### (2) みやぎゼロカーボンアワードを知ったきっかけを教えてください。

県ホームページ  新聞  テレビ  ラジオ  X (旧 Twitter)  Instagram

Facebook  アプリ「eco チャレンジみやぎ」

その他 ( )